

(仮称)町田市いきいき長寿プラン24-26(素案)

目次

第1章 はじめに

- 1 町田市いきいき長寿プランとは
- 2 町田市いきいき長寿プラン 24-26 策定の流れと進捗評価
- 3 高齢者を取りまく状況

第2章 町田市の現状と課題

- 1 町田市の現状
- 2 町田市の課題

第3章 施策の方向性

- 1 プランの基本目標と基本施策
- 2 プランの施策体系

第4章 3つのいきいきプロジェクト

- 1 「社会参加」で介護予防・フレイル予防
- 2 認知症とともに生きるまちづくり
- 3 あつまる・つながる まちだの介護人材

第5章 目標達成に向けた取組み

- 1 個別事業と評価指標

第6章 介護保険事業の事業費と保険料

- 1 介護保険制度の役割
- 2 第9期計画の総事業費の見込み
- 3 第9期計画の介護保険料

用語の定義

● 計画審議会

町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会

● 前プラン

町田市いきいき長寿プラン 21-23(町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画-第8期-)

● 地域ケア会議

介護保険法第 115 条の 48 第 1 項に基づき行われる会議であり、医療・介護・福祉の専門職や地域関係者、警察・消防等の多職種にわたる関係者が協働し、個別ケースの支援内容の検討を通じて地域課題の把握・抽出・検討を行い、地域づくりや資源開発・政策形成等につなげるもの。

第3章 施策の方向性

- 1 プランの基本目標と基本施策
- 2 プランの施策体系

1 プランの基本目標と基本施策

プランの2つの目的を実現するため、2つの基本目標を定めました。また、基本目標には「課題の整理」①から⑥に基づいた6つの基本施策を定めました。

基本目標 I

「住み慣れた地域で、つながり、支え合いながら、
いきいきと暮らすことができる」

「支える側」と「支えられる側」ではなく、「誰もが自分の役割や活躍の機会を得られる共生社会」の理念に基づいた基本目標を定めました。

基本施策① 生きがいを持っていきいきと暮らす

高齢者がいきいきと暮らしていけるよう、生きがいづくりや介護予防・健康づくりの取組を行うグループへの支援を行います。また、活動の効果がわかるよう、効果の見える化を図ります。

基本施策② 地域とつながり、支え合いながら、安心して暮らす

高齢者が安心して暮らせるよう、それぞれの地域において、誰もが相談できる高齢者支援センターの体制作りや、住民同士の支え合いを支援する取組を進めます。また、これらの取組を通じて共生社会の実現を目指します。

基本施策③ 認知症とともに生きる

「認知症とともに生きるまちづくり」を進めるため、認知症やその家族の居場所づくりである「Dカフェ」やイベントなどの機会を活用した社会参加への取組みなどを行います。また、認知症サポーターが地域で積極的な活動を行うためのサポートを行います。

基本施策④ 住み慣れた場所で暮らし続ける

より多くの方が在宅療養を行えるよう、医療と介護の連携を進めます。また、家族の介護をしている方の負担を軽減するために、在宅サービスを利用しやすい環境を整えます。

〈基本施策ごとの成果を測る指標〉

基本 施策	指標	現状値 2023年度	目標値 2026年度
①	平均自立期間	男性:81.1年 女性:85.1年	男性:82.0年 女性:85.5年
②	ソーシャル・キャピタル(助け合い)得点 (210点満点中)	196.9点	200.0点
③	認知症になっても周りの人の助けを借りながら自宅で生活を続けたいと思う方の割合	54.1%	56.0%
④	在宅療養について希望するし、実現可能だと思う高齢者の割合	31.7%	33.0%

基本目標Ⅱ

「将来にわたり、よりよい介護サービスを
安心して利用し続けることができる」

前プランの基本目標である「よりよい介護サービスを安心して利用し続けることができる」に長期的な視点を加え、基本目標を定めました。

基本施策⑤ 必要な介護サービスが受けられる

高齢化の進展に伴い、介護サービスを必要とする人の増加が見込まれます。これに対応するため、より一層の介護人材の確保に取り組みます。介護の現場で働く人の資格取得の支援や相談窓口の設置などにより、また、働く人の処遇や環境の向上に努めます。

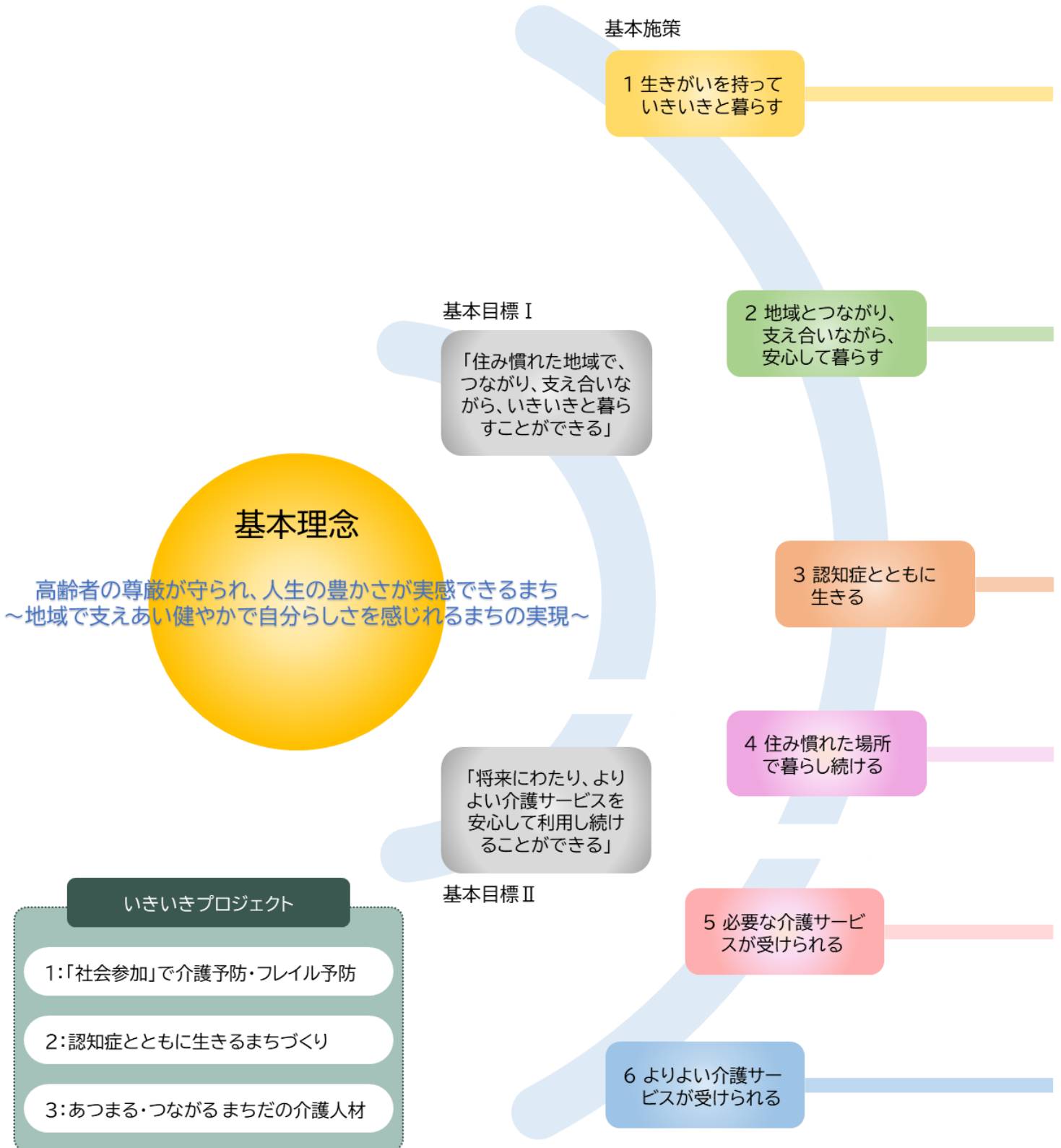
基本施策⑥ よりよい介護サービスが受けられる

介護サービスの質を高めるために、利用者の要介護度の改善に取り組む事業所への支援を行います。また、利用者に適したサービスの提供と給付の適正化に取り組みます。

〈基本施策ごとの成果を測る指標〉

基本 施策	指標	現状値 2023年度	目標値 2026年度
⑤	必要とする職員数を確保できている市内介護保険事業所の割合	46.8%	54.0%
⑥	介護保険サービスの満足度 (10点満点中)	6.6点	7.0点

2 プランの施策体系



	取組	事業
1	生きがいづくりのための取組み	①老人クラブ活動の推進 ②高齢者のスポーツ活動の普及・啓発 ③町田市シルバー人材センターの会員の確保 ④いきいきポイント制度の普及 ⑤多世代が交流できる場づくりの推進
2	介護予防・健康づくりのための取組み	①保健事業と介護予防の一体的な推進 ②自主グループ活動の推進 ③「町トレ」の推進 ④介護予防サポーターの養成 ⑤要支援者等の状態の維持・改善のための取組み ⑥短期集中型サービスの実施
3	地域での支え合いのための取組み	①高齢者支援センターと関係機関との連携強化 ②地域ケア会議による課題解決機能の強化 ③生活支援団体の活動の推進 ④移動支援の推進 ⑤まちだ互近助クラブの推進
4	高齢者が安心して暮らせるための取組み	①高齢者見守り支援体制の充実 ②あんしんキーホルダーの普及 ③災害時のための介護保険事業所等との連携強化 ④災害時における高齢者の迅速かつ円滑な避難の確保 ⑤成年後見制度の利用支援 ⑥高齢者虐待の防止 ⑦高齢者を守るための防犯意識づくり
5	住まいと生活の支援のための取組み	①養護老人ホームへの入所支援 ②高齢者への居住支援の推進 ③自立支援・配食ネットワークの実施 ④高齢者在宅訪問理美容券の交付 ⑤住宅改修・福祉用具アドバイザーの派遣 ⑥高齢者の安全運転意識の向上
6	市民とつくる「認知症とともに生きるまち」のための取組み	①Dカフェの実施 ②認知症とともに生きるまちづくりワークショップの実施 ③認知症について考える「普及啓発イベント」の実施 ④16のまちだアイ・ステートメントの普及 ⑤認知症サポーターの活動支援
7	認知症の人とその家族を支援するための取組み	①認知症相談の実施 ②認知症の早期受診支援(認知症初期集中支援チーム事業) ③認知症の人の家族等への支援 ④行方不明高齢者の搜索支援
8	医療と介護の連携のための取組み	①「町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト」の推進 ②「医療と介護の連携支援センター」による医療・介護連携の推進 ③カスタマーハラスメントに対する対応能力の向上
9	家族介護者を支援するための取組み	①家族介護者教室や家族介護者交流会の開催 ②市民向け介護講習会の開催
10	介護人材の確保・育成・定着のための取組み	①介護人材センターによる介護人材の確保 ②介護の資格取得支援 ③中核となる専門人材の育成・定着
11	介護施設等の整備のための取組み	①在宅生活を支える地域密着型サービスの充実
12	介護保険サービスの品質向上のための取組み	①要介護度改善に向けた介護保険事業者の取組促進 ②介護サービス相談員の派遣 ③デジタル技術を活用した介護認定事務の効率化 ④指定申請等に関する文書負担の軽減 ⑤介護現場における生産性の向上
13	適切に介護保険サービスを利用してもらうための取組み	①認定調査の平準化 ②ケアプラン・住宅改修・福祉用具の点検 ③介護報酬請求の適正化